

1

農業で夢をかなえるプロジェクト

「日本一就農しやすい長野県」の実現に向けて、農業後継者や農業以外からの新規参入者が円滑に就農できるよう、就農に関する新たな情報発信システムを構築するとともに、地域が主体となった誘致の取組を強化し、就農相談から体験・研修・就農までのステップアップ方式による就農支援体制の充実を図ります。

【数値目標】

項目	平成22年度	平成29年度 (目標)	設定の考え方
40歳未満の 新規就農者数 (単年度)	190人	250人	担い手の高齢化や減少を踏まえて現状の3割増加をめざす

【取組方策】

(1) 相談から就農までのステップアップ方式の支援の充実・強化

● 新たな情報発信システムの構築

- インターネットを効果的に活用し、県、市町村、JA等の就農支援情報等を一元的に発信する仕組みの構築
- 県内への就農意欲を高めるため、就農希望者が研修段階から就農までのイメージを明確化できるよう、地域情報や支援制度などの発信する情報の内容を充実

● 県と市町村、JA等が連携した就農支援の仕組みの充実

- 市町村、JAの新規就農者の誘致目標の明確化や支援体制の充実を図るための情報交換会や推進会議等の開催
- 市町村、団体等との連携・役割分担により、就農に必要な技術・農地・機械・住宅等の確保を支援する体制を充実
- 県と市町村、JA等が連携した相談活動や個別指導等

● 地域の研修体制の充実

- 市町村やJA等が行う研修カリキュラムの充実や研修施設の整備を支援

< 5年間の行動計画 >

項目	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年 (目標値)
就農者誘致目標の明確化		市町村数			全市町村
新たな情報発信の仕組みの整備	仕様検討 システム構築 システム試行		システム稼働		
研修体制の充実		研修カリキュラムの充実、施設整備			

【就農しやすいステップアップ方式】

